

## 広陵町の文化芸術推進基本計画（仮称）に関する パブリックコメント意見及び回答

### 1 実施期間

令和4年3月17日（木）から同月30日（水）まで

### 2 受付結果

#### (1) 人数

2人

#### (2) 受付方法

電子メール 1件

インターネットフォーム 1件

#### (3) 意見数

6件

### 3 意見及び回答

※ 同じ意見と考えられるものは、まとめて回答しています。

番号	意見箇所	意見の内容	回 答
1	<p>P1下から3段落：文化芸術と生涯学習のビジョンを本基本計画の骨格として取りまとめられました。</p> <p>下から2段落：広陵町自治基本条例（令和3年5月広陵町条例第1号）には「文化及び生涯学習のまちづくり」が盛り込まれており、政策の根底に文化芸術、生涯学習が据えられています。</p> <p>下から1段落：先にまとめたビジョンを骨格として…</p>	<p>* ビジョンの記述が極めてわかりにくい</p> <p>1) 「文化芸術と生涯学習のビジョン」が初めて単語として現れ、本計画の骨格であるなら、はじめにの第一段落に記述したほうがよろしいのではないか、ビジョンは普通最初に明確に示すものと思われる。そして、結局のところ、ビジョンを一言、二言、または一枚の絵で表現できるか。</p> <p>2) 広陵町自治基本条例が本計画より上層条例なのか、それとも、並列関係の条例なのか、関連性がわかりにくい。いずれにしても、自治条例の条項⑱⑳はビジョンとではないはずなので、ここで、ビジョンそのものをより簡潔に記述された方がよいのではないか。</p> <p>3) 上記の1)と2)を整理された上で、やっと、先にまとめたビジョンといえるのではないか。</p>	<p>1) に関して 「ビジョン」は、本基本計画案をまとめるに当たって、広陵町の文化芸術施策及び生涯学習推進について基本的方向を定めるために取りまとめたもので、このビジョンをベースにして計画が定められたものです。 本文中に説明がないことから、説明を加えます。</p> <p>2) に関して 広陵町自治基本条例は、まちづくりの主体としての町民、町議会、行政が、互いの役割を認識しながら連携し、共通の目的のために協働して、住民自治を基盤とした広陵町のまちづくりを進めていく際の基本ルールを定めたもので、包括的な位置付けとなります。 条例と計画は別のもthingとなりますが、計画も自治基本条例の考え方に基づきます。</p>

番号	意見箇所	意見の内容	回 答
		<p>要するに、文のつながりの推敲をお願いしたい。現状では、「文化及び生涯学習のまちづくり」＝ビジョン？の感じになっている。</p> <p>概要編では、ビジョンの言葉は一回も出てこず、結局ビジョンはなにか？あるのか？</p>	<p>3) に関して</p> <p>概要編は、基本計画そのものの概要であるため、基本計画策定の背景部分を省略して作成しております。</p>
2	<p>p 1 1 (6)アウトリーチ活動 p 1 5 (3)アウトリーチ活動</p>	<p>1) p. 1 1に「アウトリーチ」が初めて出て、出前授業を指すなら、「出前授業」活動でもよいのではないか。業種により、アウトリーチに対する捉え方がことなる、例えば、医療介護なら訪問支援になる。美術館・博物館なら、対外的広報活動。住民の町づくり活動なら、自ら参加する意欲はない・できない、またはICTを利用できない住民まで直接意見を募集することを指すなど。</p> <p>2) p. 1 5で再度「アウトリーチ」が出て、やっと詳細な説明が出た。できれば、p. 1 1の前に、「アウトリーチ」を定義説明し、または、注釈をおいてほしい。なぜなら、言葉の範疇を定義する前に使われると、解釈に混乱を持たすから。</p> <p>全編「アウトリーチ」が1 5回出てきたが、世の中の既存文章のコピー&amp;ペーストにすぎず、広陵町の状況を反映する具体的な内容があったほうが良いと思う。。</p>	<p>1) 及び2) に関して</p> <p>出前事業は、アウトリーチ活動の一つであって、アウトリーチ活動の全てではないため、アウトリーチ活動とします。</p> <p>また、アウトリーチの用語の説明を先に定義いたします。</p> <p>また、現状として行われている活動は、アウトリーチ活動のごく一部の活動に限られており、本計画では基本的なアウトリーチ活動を示すことにより、計画の実行過程において広陵町に即した活動を展開していくこととしております。</p>

番号	意見箇所	意見の内容	回 答
3	<p>p 1 7 4) 公民館は地域共生社会のプラットフォーム</p> <p>p 1 9 (2) ③ 今後の公共文化施設は、施設面（ハード面）では複合化及び多機能化の視点を持たせ、機能面（ソフト面）については各種施設との連携・ネットワークを進める。</p> <p>p 3 6 ⑤ さまざまな連携・関係者が交流したり情報交換できるプラットフォームやネットワークの構築を進めます</p>	<p>公民館＝〇〇プラットフォームの表現がわかりにくい。一般的には、「プラットフォーム」はITシステムで多用の言葉で、市民活動を指すときは、〇〇の仕組みに当たることが多い。</p> <p>ここで、公民館をプラットフォームで表現するとき、物理的な場所、関係団体、そして、何らかの仕組みのどこまで包括するか、わかりにくいと思われる。</p> <p>そこで、p. 1 9でのネットワークとP. 3 6での記述に対して、ICT意味合いのプラットフォームやネットワークの構築を含むかと思ってしまう。言葉の定義が必要と思われる。デジタル技術とサービスが日常生活に浸透してきた現在と今後、すでに定着したICT言葉を市民活動に使用する場合、単語の定義には一層注意と注釈をしていただきたい。</p>	<p>「プラットフォーム」はICT分野で多く使われておりますが、必ずしもICT用語だけではないと認識しております。</p> <p>ご指摘のとおり「仕組み」を指すこともありますが、本計画では「基盤」、「基礎」、「土台」など公民館をターミナル、鉄道駅のプラットフォームをイメージした用語として使っており特定の日本語で示した用語より幅広い意味を持たせて使用しております。</p> <p>ICT分野の用語ととらえられないよう、用語の注釈を加えます。</p>
4	<p>第5章 広陵町の文化芸術推進の基本方向と施策</p> <p>1 文化芸術推進の大綱（基本方向）と施策</p> <p>(5) 文化芸術が育つしくみをつくる（人材づくりと文化芸術マネジメント、文化芸術における協働）</p>	<p>きっとこれからの様に構築し、また優先順位等が決まってくることと思いますが、5章の5番目の項の人事を尽くすことが最優先事項と考えています。</p> <p>人材育成と仕組み等のソフト面に先ずは資本を集中し、今活かせるハード面の活用等を整理していただければ幸いかと思っています。</p> <p>私のようなものがご意見を述べられるものではありませんが、この先の庁舎の建て替えもにらんで、将来の方々の負の遺産を残さないようお願いいたします。それとともに世界に羽ばたける町民の育成をお願いします。</p>	<p>文化・芸術や生涯学習を支えるのはまさに「人」とであると認識しております。</p> <p>文化・芸術を担う人をいかに育成するかが今の課題ですので、本計画に基づき人材育成に取り組みます。</p>

番号	意見箇所	意見の内容	回 答
5	全体	<p>総じて、特に、カタカナ単語の使用に再度確認された方が良いかと思われる。</p> <p>プラットフォーム、ネットワーク、ビジョン、ステップアップ、アウトリーチ、プロデュース、ツール、ストック など、ステージ（段階）</p>	<p>プラットフォーム同様に用語に注釈等を行い、誤った解釈が起こらないようにいたします。</p>
6	全体	<p>全体として、過去活動の振り替え内容が多いが、若い世代向け活動内容が乏しい。特に、コロナ禍に限らず、現在もこれからも必要不可欠となるICTの利活用に関する記述は極めて少ない。内容として、温故懐古が多い、温故知新、温故創新が少ないと思われる。</p> <p>すなわち、青少年、40代以下向けの文化活動や生涯学習関連の視点や内容が乏しい。協議会委員の年齢層によって生じた偏りかもしれない。</p>	<p>今後の運用において十分に考慮しなければならないことであると考えます。</p>